

10代の声聞こえます

温暖化対策 霞が関で強化訴え



経産省前で気候変動対策を衆院選の争点とするよう訴える「Fridays For Future」のメンバー＝22日、東京・霞が関で(沢田将人撮影)

「10代の私たちの声が、皆さんには聞こえていませんか。小雨がぱらつき冷え込んだ二十日夕、東京・霞が関の中央皇居前で、若者たちが声を張り上げた。衆院選があった中のこの日、政府は地球温暖化対策を進める上で重要なエネルギー基本計画を閣議決定。だが、若者たちはその計画では十分だと訴える。手にしたポスター紙に書かれた言葉が危機感を伝える。「未来、フジデヤバイ」(小野沢健太)

「フジデヤバイ」「命がかかっている」

山本大貴さん(18)は、エネルギイ政策を進める経済産業省の前で庁舎内の職員たちに関心するよう、拡声器を手に呼び掛けた。温室効果ガスが大量排出する石炭火力発電を使い続けることと基本計画を「世界の常識を全く無視している」と批判した。「僕たちが大人になった時にはもう遅い。今変わらないと、熱かかった将来のエネルギイ政策が決まってしまう。そんな日本ではないですか」

民なくして

「気候変動は票にならないう」と言っ選挙でも議論されず、若者たちの命がかかった将来のエネルギイ政策が決まってしまう。そんな日本ではないですか」

「フジデヤバイ」(小野沢健太) 書かれた言葉が危機感を伝える。「未来、フジデヤバイ」(小野沢健太)

2030年以前の石炭火力廃止を目指すか

自民	X	老朽原発は将来的にフエードアウト。次世代炉を研究できる限り早めに原発ゼロを目指す
公明	X	一刻も早く脱却も、社会的合意に一定の時間がかかる
立民	O	できる限り早く廃止
共産	O	30年ゼロに
維新	O	気候変動対策、脱炭素を考えたら必要
国民	△	エネルギイ安全確保上、まだ重要な選択
れいわ	O	巨大地震リスクがあり、すぐ廃止すべき
社民	O	原発ゼロ基本法案を成立させる。5年以内に廃炉決定

FFの討論会での各政党政策担当者の回答

「フジデヤバイ」(小野沢健太) 書かれた言葉が危機感を伝える。「未来、フジデヤバイ」(小野沢健太)

「フジデヤバイ」(小野沢健太) 書かれた言葉が危機感を伝える。「未来、フジデヤバイ」(小野沢健太)

「フジデヤバイ」(小野沢健太) 書かれた言葉が危機感を伝える。「未来、フジデヤバイ」(小野沢健太)

「フジデヤバイ」(小野沢健太) 書かれた言葉が危機感を伝える。「未来、フジデヤバイ」(小野沢健太)

2021年(令和3年) 10月23日 土曜日

読者サービス

東京新聞 新新聞

中目新聞東京本社

T100-85605

東京都千代田区内幸町二丁目1番4号

TEL 03-6910-2211

読者とともに

お問い合わせ 平日9:30~17:30

紙面への質問・意見 03-6910-2201

配達・集金 03-6910-2556

Webからのお申し込みはご55から

0120-026-999

24時間受付中!

化学の日

日本化学会、化学工業学会、日本化学工業協会、新化学技術推進協会の4団体が化学の魅力伝えるために制定。日付はラボカード定数6.02×100の23乗が由来。

化学メーカー 石原産業

https://www.iskweb.co.jp

きょうの紙面

眞子さま30歳結婚あいさつも 24

秋篠宮家の長女眞子さまは30歳を迎えられた。小室圭さんとの結婚を控え22日には天皇、皇后両陛下へあいさつ。

動物の絵展特集 12

ルーラン・サエラー「神の救済に感謝するゾラ」1625年 ランヌ美術館 ©Reims, Musée des Beaux-Arts - photo Christian Devleeschauwer

バレエの牧阿佐美さん死去 24

舞踊家、指導者として日本バレエ界をけん引した牧阿佐美さんが死去。87歳。草刈民代さんから後進を育成した。

コロナWatch 17

首相会見質問で書面回答要旨 6

テレビ・ラジオ 13 15 16 小説 8

暮らし 10 11 地域ニュース 18 スポーツ 20 21

社説・発言/囲碁・将棋 5 特報 22 23

追加工場... 追加接種に記者も 2

ワクチン接種率

21日	1回目	2回目
東京	70.10%	64.55%
神奈川	71.32%	64.26%
埼玉	69.91%	60.93%
千葉	70.98%	62.72%

(医療従事者分を除く。デジタル庁未込め)

追加工場... 追加接種に記者も 2

追加工場... 追加接種に記者も 2